

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 岩塚製菓株式会社
 コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎 春夫
 (氏名) 郷 芳夫

TEL 0258-92-4111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,511	4.2	△542	—	436	△46.8	205	△55.7
23年3月期第2四半期	10,089	8.9	△511	—	820	7.7	462	58.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,794百万円 (△62.0%) 23年3月期第2四半期 4,728百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	35.58	—
23年3月期第2四半期	80.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	57,301		34,705		60.5
23年3月期	54,940		33,045		60.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 34,695百万円 23年3月期 33,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	5.2	100	—	700	△23.5	350	△6.3	60.75

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	5,995,000 株	23年3月期	5,995,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	238,589 株	23年3月期	218,589 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,761,766 株	23年3月期2Q	5,776,411 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、平成23年5月18日に発表いたしました予想から修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、東日本大震災からの復旧を目指し緩やかな回復途上にあるものの、欧州の金融不安や円高の影響が懸念され、国内の企業業績や個人消費の落ち込み、雇用・所得環境は依然として足踏み状態が続いており、先行きは不透明な状況にあります。

このような経営環境におきまして、当社グループは「お米のおいしさ100%」をキーワードに、主力商品を含む32品について国産米100%を使用し、競合他社との差別化を図ってまいりました。

また、未曾有の被害をもたらした、震災で被災された次世代を担う子どもたちに、何かできないかという自問の中から「明日へつなごうプロジェクト」を立ち上げました。その一環として、品川女子学院とのコラボレーション商品の売上金の一部を被災された子どもたちの教育資金とすることや「おいしい感動」を味わってもらいたいと、揚げたてせんべいの移動式デモンストレーション機「揚げたてちゃん号」により、被災地を訪問する活動を進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は105億11百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

利益面につきましては、節約志向が高まる中で収益率の高い進物商品が伸び悩んだこと、原材料費が増加したこと、国産米使用をアピールするキャンペーン等の経費が増加したことにより、営業損失は5億42百万円（前年同四半期は5億11百万円の営業損失）、経常利益は4億36百万円（前年同四半期比46.8%減）、四半期純利益2億5百万円（前年同四半期比55.7%減）となりました。

なお、経常利益におきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limited. からの株式配当金9億23百万円を営業外収益の受取配当金として計上しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は573億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億61百万円の増加となりました。

流動資産は46億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億70百万円の減少となりました。これは主に、売上債権が5億99百万円、短期貸付金を貸付契約期間の変更により長期貸付金に10億90百万円振替えたこと及び未収入金が2億55百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は526億59百万円となり、前連結会計年度末と比較して38億32百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、225億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億2百万円の増加となりました。

流動負債は、47億29百万円で前連結会計年度末と比較して1億73百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債は178億67百万円となり前連結会計年度末と比較して8億75百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産は、347億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億59百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は2億39百万円（前年同四半期比30.6%減）となり、前連結会計年度末と比較して2億6百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は7億90百万円の収入（前年同四半期は6億44百万円の収入）となりました。主な要因は、法人税等の支払額の減少等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は5億1百万円の支出（前年同四半期は4億87百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は4億87百万円の支出（前年同四半期は3億27百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出及び自己株式の取得による支出等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、今後の動向を予想し、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成23年10月24日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（役員退職慰労金制度の廃止について）

平成23年5月18日の取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、平成23年6月28日開催の定時株主総会終結の時をもって廃止いたしました。本制度の廃止に伴い、在任中の役員に対し、それぞれ就任時から同定時株主総会終結までの在任期間に対応した役員退職慰労金を打ち切り支給することを決議しております。

なお、支給時期につきましては取締役及び監査役の退任時とし、当第2四半期連結累計期間において、役員退職慰労引当金を全額取崩し固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	451,923	245,607
受取手形及び売掛金	3,639,991	3,040,396
有価証券	58,352	68,060
商品及び製品	54,990	83,869
仕掛品	76,344	80,626
原材料及び貯蔵品	313,689	360,097
その他	1,520,053	765,630
貸倒引当金	△2,336	△2,093
流動資産合計	6,113,009	4,642,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,474,773	4,498,915
その他(純額)	2,558,460	2,627,694
有形固定資産合計	7,033,233	7,126,610
無形固定資産		
投資その他の資産	97,180	99,240
投資有価証券	41,489,318	44,146,074
その他	215,875	1,311,604
貸倒引当金	△8,563	△23,810
投資その他の資産合計	41,696,631	45,433,868
固定資産合計	48,827,045	52,659,719
資産合計	54,940,055	57,301,913
負債の部		
流動負債		
買掛金	740,801	615,475
短期借入金	2,000,000	1,850,000
未払法人税等	109,738	153,034
賞与引当金	435,225	468,666
その他	1,617,097	1,641,939
流動負債合計	4,902,863	4,729,116
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,400,000
退職給付引当金	895,617	913,915
役員退職慰労引当金	114,123	—
繰延税金負債	14,093,968	15,165,024
その他	288,062	388,706
固定負債合計	16,991,771	17,867,647
負債合計	21,894,635	22,596,763

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	6,452,160	6,582,082
自己株式	△365,523	△425,523
株主資本合計	9,580,636	9,650,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,479,938	25,071,893
為替換算調整勘定	△27,126	△26,972
その他の包括利益累計額合計	23,452,811	25,044,921
少数株主持分	11,971	9,669
純資産合計	33,045,419	34,705,150
負債純資産合計	54,940,055	57,301,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	10,089,051	10,511,618
売上原価	6,581,536	6,849,711
売上総利益	3,507,514	3,661,906
販売費及び一般管理費	4,018,540	4,204,152
営業損失(△)	△511,025	△542,245
営業外収益		
受取利息	11,417	11,147
受取配当金	1,283,249	934,028
持分法による投資利益	—	8,707
その他	56,036	63,710
営業外収益合計	1,350,703	1,017,593
営業外費用		
支払利息	11,992	10,895
持分法による投資損失	446	—
貸倒引当金繰入額	215	15,255
その他	6,031	12,336
営業外費用合計	18,685	38,486
経常利益	820,992	436,860
特別利益		
貸倒引当金戻入額	31,746	—
その他	567	—
特別利益合計	32,313	—
特別損失		
固定資産除却損	1,487	5,726
投資有価証券評価損	26,881	21,758
その他	20	172
特別損失合計	28,389	27,657
税金等調整前四半期純利益	824,916	409,203
法人税、住民税及び事業税	333,245	205,056
法人税等調整額	30,929	1,582
法人税等合計	364,175	206,638
少数株主損益調整前四半期純利益	460,740	202,564
少数株主損失(△)	△2,236	△2,450
四半期純利益	462,977	205,015

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	460,740	202,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,270,716	1,591,955
為替換算調整勘定	△2,816	303
その他の包括利益合計	4,267,900	1,592,259
四半期包括利益	4,728,641	1,794,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,731,454	1,797,125
少数株主に係る四半期包括利益	△2,813	△2,301

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	824,916	409,203
減価償却費	393,849	381,534
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32,199	15,004
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,035	33,441
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,277	18,298
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6,126	△114,123
投資有価証券評価損益(△は益)	26,881	21,758
受取利息及び受取配当金	△1,294,666	△945,175
支払利息	11,992	10,895
持分法による投資損益(△は益)	446	△8,707
売上債権の増減額(△は増加)	519,033	606,979
たな卸資産の増減額(△は増加)	△54,893	△88,216
仕入債務の増減額(△は減少)	△56,911	△126,640
未収入金の増減額(△は増加)	△424,508	△255,296
その他	△216,974	68,337
小計	△296,849	27,292
利息及び配当金の受取額	1,285,528	936,037
利息の支払額	△11,741	△10,824
法人税等の支払額	△332,711	△161,760
営業活動によるキャッシュ・フロー	644,225	790,744
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△600	△600
有価証券の取得による支出	△24,456	△34,734
有価証券の売却による収入	4,245	19,567
有形固定資産の取得による支出	△454,888	△476,054
有形固定資産の売却による収入	1,169	—
無形固定資産の取得による支出	△10,200	△6,166
投資有価証券の取得による支出	△3,051	△3,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△487,782	△501,143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△250,000	△150,000
長期借入金の返済による支出	—	△200,000
配当金の支払額	△74,984	△75,178
自己株式の取得による支出	—	△60,000
その他	△2,813	△2,301
財務活動によるキャッシュ・フロー	△327,797	△487,480
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,601	△9,037
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△174,955	△206,916
現金及び現金同等物の期首残高	520,000	446,523
現金及び現金同等物の四半期末残高	345,045	239,607

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。